

令和 8 年度 事業計画

令和 7 年の成田空港を取り巻く環境は、円安基調の継続やアジア地域を中心とした訪日需要の高まりを背景に、インバウンド市場は総じて好調に推移しました。中国からの訪日客数は年末に減速が見られたものの、他市場が安定して推移したこともあり、訪日需要全体としては高水準を維持しました。日本政府観光局（JNTO）の公表によれば、年間訪日外国人旅行者数は 4,268 万人に達し、前年の 3,687 万人を 580 万人以上上回り過去最高を更新しました。

この状況を反映し、令和 7 年度の成田空港の運用状況も国際線を中心に堅調に推移しております。昨年 4 月から本年 1 月までの航空機発着回数は前年同期比 4% 増の 213,495 回、航空旅客数は同 4% 増の 35,280 千人となり、航空旅客需要は回復段階を経て安定した成長局面へと移行しております。

こうした中、令和 7 年 10 月末からは年間発着枠 34 万回での運用が開始され、増加する航空需要への対応力が強化されました。また、これに先立ち、同年 5 月には B 滑走路延伸及び C 滑走路新設に向けた本格工事に着手するなど、将来の発着容量拡大を見据えた取組みが着実に進展しております。

このような環境の下、令和 8 年度の当協会は、公益性と経営の安定性の両立を図りつつ、成田空港の持続的成長を側面から支える組織として、NAA 中期経営計画「Gear Up NRT」と方向性・歩調を合わせながら各事業を着実に推進してまいります。

公益事業については、空港と地域社会との調和促進に貢献できるよう周辺地域対象のイベントを着実に実施していくとともに、保育ルームたんぽぽの運営を通じて、空港従事者の就労継続を支援し、空港を支える人材の確保・定着につながる取組みに引き続き協力してまいります。また、空港利用者の便益増進を目的とする「空港周辺ツアー」につきましては、旅客の回復状況を踏まえ、コロナ禍以降休止していたボランティア同行型ツアーを秋頃を目途に再開する予定としております。

環境関連業務では、事務所統合による業務効率化を推し進めつつ、統合環境監視システム（騒音、大気質・水質）の安定運用に取り組むとともに、航空機騒音実態調査をはじめとする各種調査・解析業務を着実に実施してまいります。

旅客対応業務においては、国際線旅客の増加や多様化するニーズに的確に対応することで、空港全体のサービス品質向上に貢献してまいります。

手荷物一時預かり及びコインロッカー等の収益事業については、需要動向を踏まえた効率的な運営を行い、収益の確保と利用者利便性の向上に努めてまいります。

1. 空港利用者の便益増進に関する事業

(1) 日本文化紹介体験事業

① 日本文化紹介体験イベント

日本文化紹介体験イベントについては、令和7年度は第1ターミナルビルにおいて能楽の紹介イベントを開催しました。令和8年度における具体的な実施内容については現時点では未定ですが、これまでの取組みを踏まえ、空港利用者のニーズを見極めながら、日本文化の魅力を発信できる企画について引き続き検討を進めてまいります。

② 空港周辺ツアー

成田空港トランジット&ステイプログラム連絡会が実施する空港周辺ツアーについて、同会の一員として本年秋頃のボランティア同行型ツアーの再開に向けて準備を進めます。ツアー再開後は、ツアー催行に係る日常運営、同会の事務局業務、ボランティア管理業務等に加え、海外に向けてSNS（Facebook）による空港周辺観光の情報発信を実施します。

2. 空港と空港関係地域社会との調和促進に関する事業

(1) スポーツ大会開催事業

空港周辺市町の小学生を対象とした野球大会、サッカー大会を開催します。

(2) 英語スピーチコンテスト

空港周辺市町の中学生を対象とした英語スピーチコンテストを開催します。一次審査は動画による選考、二次審査は成田空港内の会場にて発表及び審査を行う二段階方式で実施します。二次審査については、従来は成田市内のホールで実施していましたが、会場を空港内へ移すことで、地域と空港のつながりをより深めるとともに、国際的な環境の中で英語を発表する貴重な機会を提供します。

実施にあたっては、空港関係機関をはじめ関係各所と連携し、円滑な運営に向けた準備を進めてまいります。

(3) 職場体験受入事業

空港周辺市町の学校から当協会が実施する旅客案内業務への受け入れ依頼や講話会等への参加依頼があった際は対応することとします。

3. 空港に係る広報活動に関する事業

(1) エアポートニュース発行事業

エアポートニュース（令和9年新年号）を発行します。

(2) 「空の日」・「空の旬間」記念事業 成田地区実行委員会に係る業務

国土交通省成田空港事務所及び NAA 等と協力し、「空の日」・「空の旬間」記念事業に係る業務を実施します。

4. 空港に係る調査研究に関する事業

(1) 騒音・大気質及び水質等の環境に関連する調査研究を実施します。また、それらの成果を関係学会等で発表するとともに、同学会の事務局運営に協力し、広く環境対策の向上に貢献します。

(2) 本年8月にオーストラリア アデレードで開催される騒音・振動の制御に関する国際会議「第55回国際騒音制御工学会議 (Inter-Noise2026)」において、航空機騒音に関する研究発表を行います。

5. 空港従事者の資質向上等に関する事業

(1) 保育ルーム運営事業

保育ルーム運営事業については、年間を通じて利用者にご満足いただける質の高い保育運営に努めてまいります。具体的には、体育教室や英語遊び、SDGs教育等の多様なプログラムを計画的に実施し、子どもたちの健やかな成長を支える教育・保育活動を展開してまいります。さらに、空港内という立地を活かし、ランプセントラルタワー見学等の特色あるイベントを引き続き取り入れることで、保育ルームの魅力向上を図ってまいります。

また、コロナ禍で低迷している定員充足率の改善に向け、公式ホームページの全面刷新により情報発信力の強化を図ります。あわせて、SNS等を活用した広報を推進するとともに、入園を検討されている保護者向けの見学会を定期的で開催し、入園促進につなげてまいります。

6. 委託を受けて空港の管理業務の一部を行う事業

(1) 環境業務

① 騒音レベル及び振動レベル

NAA 及び空港周辺市町等が発注する空港周辺の航空機騒音実態調査、航空機騒音に関する各種調査及び解析・予測業務を実施します。

② 航空機騒音監視システム

NAA が発注する統合環境監視システム（航空機騒音・地上騒音）の運用及び保守点検業務を実施します。

③ 濃度関連

NAA が発注する空港周辺の大気質・水質に関する測定サンプリング及び分析の支援、各種測定・調査結果の解析業務を実施します。

④ 大気質及び水質監視システム

NAA が発注する統合環境監視システム（大気質・水質・地下水位）の運用及び保守点検業務を実施します。

⑤ 空港脱炭素化等の環境への取り組み

NAA が発注するサステナブル NRT2050 及び空港脱炭素化等の推進に関する実績算定及びデータ分析業務を実施します。

⑥ 自然環境保全関連

NAA が発注する環境影響評価手続きに関する生物の生息域外保全業務を実施します。

⑦ 落下物対策

NAA が発注する落下物防止に関する部品欠落等の調査及び氷塊付着状況の調査を実施します。

（２）旅客案内業務

NAA が発注する第１旅客ターミナルビル南棟における旅客案内業務を実施します。同ビル南棟保安検査場付近における Face Express 対応業務、出発動線における電動カート運用業務、ファーストレーン運用業務、WHILL（電動車イス）管理業務もあわせて実施します。

（３）旅客サービス施設運営業務

NAA が発注する第１・第２旅客ターミナルビルリフレッシュルーム及び第１旅客ターミナルビルシャワールームの受付等業務を実施します。

（４）その他の業務

① 談話室の運営

空港従事者の親睦と交流を目的として談話室の運営を行います。

② 書道・絵画展作品整理作業

NAA が発注する成田空港周辺児童書道・絵画展の応募作品の集計・整理、展示場の設営作業及び表彰式の補助作業等を実施します。

③ 案内ボランティア事務局業務

NAA が発注する旅客ターミナル館内での案内ボランティア管理業務を実施します。

④ CS 推進に係る業務

NAA が発注する CS セミナーの運営等、CS 推進に係る業務を実施します。

⑤ 空港見学ツアーに係るガイド業務

株式会社グリーンポート・エージェンシーが発注する空港見学ツアーにおけるガイド業務を実施します。

⑥ その他の業務

NAA が発注する契約参加資格者登録受付業務を実施します。

7. その他協会の目的を達成するために必要な事業

(1) 他空港における騒音実態調査等

国内空港・飛行場における騒音実態調査等の業務支援や騒音予測作業を受託して実施します。

(2) 手荷物一時預かり事業

第2旅客ターミナルビル出発階において、手荷物一時預かり所の運営を実施し、航空旅客の手荷物一時預かりのほか、機内預入荷物のバゲージラッピング及びスーツケースの開錠対応等のサービスを提供します。

また、全ターミナルビルにおいて、コインロッカーの管理運営を実施します。5月には第1・第2旅客ターミナルビルにおいて、ロッカーの移設再配置及び機種更新のための入替えを実施します。